

意見の概要	県の考え方
<p>最近の潮位異常と潮風、波が道路へ到達し車のハンドルが取られ危険を抱いていました。是非海岸整備して頂き安全安心な海岸道路整備願います。景観と護岸両立で実施を是非決行願います。</p> <p>堤防、テトラの補強・延長などを切実に願います。道路に影響する区間は田原市の白谷から馬草間が波潮の影響がかなりあるので重点的に実行願います。</p>	<p>今回の海岸保全基本計画の変更に基づき、海岸保全施設を整備し、背後地の防護を図ってまいります。</p>
<p>海岸保全を実行願います。</p> <p>毎日海沿いの道路を利用しています。</p> <p>強風での潮波が車にかぶり恐怖を感じる時が多々あります。地震での津波を考えるととても怖いです。</p> <p>家も海沿いで潮の影響でかなり錆びが発生する状況なので海岸整備を是非願います。</p>	<p>同上</p>
<p>冬場になると県道2号（豊橋渥美線）まで潮が飛んでくる。</p> <p>家は山の麓にあるが潮が昇ってきて鉄物が全部錆びてしまう。対策の方よろしく願います。</p>	<p>同上</p>
<p>野田町の馬草地区から、白谷町地区までの海岸線は、冬季になると西風の影響で県道2号（豊橋渥美線）の道路まで潮が打ち上げられ、車両への影響が酷いため、早急な対策をお願いしたい。</p> <p>対策としては、海岸線の堤防を嵩上げする。もしくは、</p>	<p>同上</p>

<p>離岸堤などで打ち上げる波を軽減してもらいたい。</p>	
<p>県道2号線（豊橋渥美線）馬草、山ノ神、仁崎地区周辺で満潮時の北西の風（特に冬）による塩害が酷いです。ここ20年程で沿岸の砂が侵食され付近家屋の塩害、県道2号線を走行する自動車に波が被るほどです。県道2号線は野田町以西、旧渥美町住民の田原、豊橋中心部への主要交通網の一つです。2100年計画も良いが、まずは既に起きている事象に対しての早急な対策をお願いしたい。</p>	<p>同上</p>
<p>自分が子供の頃と比べると、砂浜が減り、海水の量がとても増えたと思います。冬の風の強い日には、堤防を海水が乗り越えて、道路が水浸しになり、通れないので、対策をお願いします。</p>	<p>同上</p>
<p>野田地区馬草地内の海岸を走る県道では潮位が高い時間帯に、北西の風が強い時、又は台風時には通行する車は多量な塩水を必ず浴びる状況が近年続いています。沖に伸びた離岸堤の長さが足りない、また建設当時には充分であった防波堤防の高さが潮位の上昇についていけず低すぎる事が原因と思われます。早急な対応が必要と思われます。</p>	<p>同上</p>

<p>田原市仁崎町及び馬草町の沿岸には、老朽化した突堤が破損してその機能を失い、砂浜の減少が著しく進行している箇所があります。今回の計画（案）のうち、田原海岸仁崎地区及び田原海岸野田地区には、そういった箇所があり、近年では海岸沿いの県道を通行する車両を飲み込むような越波がたびたび発生する危険な状況となっていることをご承知のとおりです。このことから、施設整備計画において、海岸堤防の嵩上げと海岸保全を行うと明記されていることから一日も早い海岸保全施設整備の実施を希望します。</p>	<p>同上</p>
<p>どんどん海が近づいて来る。潮による塩害が酷い。対策して欲しい。</p>	<p>同上</p>
<p>堤防の整備が実施されるのを待っていました。1メートル高くするだけでは足りないかと。 海に堤防を作って波を小さくする。 場所は限られているので、調査して対応をよろしく願います。</p>	<p>同上</p>
<p>私は海が大好きです。海の怖さもあります。安全と命を守るためにも対策をお願いします。</p>	<p>同上</p>
<p>近年、波と風が強く走行している車がハンドルをとられ対向車とぶつかりそうになったのでとても危険です。1日でも早く対策をして欲しいです。</p>	<p>同上</p>

<p>三河湾内の道路で波がかぶるのは白谷、仁崎、山ノ神、馬草地区だけです。この場所から早めに対応してほしいです。</p>	<p>同上</p>
<p>沿岸整備の計画が検討されうれしく考えます。 一日でも早く整備をお願いします。</p>	<p>同上</p>
<p>護岸整備計画、是非遂行をお願いします。 近年の潮位上昇に伴い、道路へ潮が上がり冠水状況になっている場所もあります。台風でなくても強風による影響で車を運転し怖い。(波が被る、前が見えない) 計画では堤防を高くする案がありますが、場所によっては越えるところもあると思います。そのような危険箇所は+α追加対策を検討したいと思います。例えば、海の沖に波を抑えるフロート等を設置するなど 三河湾沿岸で安全に配慮した対策と、景観保護の観点で景色も楽しめる護岸整備を期待します。</p>	<p>同上</p>
<p>海沿いに住んでいます。冬の風の強い日には潮が飛んできてとても困っています。堤防を高くするなど対応をお願いします。</p>	<p>同上</p>
<p>台風での高潮対策をして欲しい。</p>	<p>同上</p>
<p>田原市の白谷地区から馬草地区は冬になると塩害が酷く、県道2号(豊橋渥美線)は通行しづらい。1mの嵩上だけでは防げないため離岸堤を作るなど対策をお願いしたい。</p>	<p>同上</p>

<p>自然利用ゾーン渥美ブロック①の仁崎・白谷から野田までの海岸は冬の西風により、潮が道路にまであがり、自動車などの交通を不便にしている。潮で視界が悪くなり、交通事故がいつ起きるかもわからない状態にある。</p> <p>砂浜の保全・復元はもとより。西風による塩害を防ぐため、離岸堤、消波堤、突堤の整備及び堤防の嵩上げをお願いしたい。</p>	<p>同上</p>
<p>愛知県田原市の馬草港辺りでは、台風ではなくても県道が濡れてしまうほど、波の飛沫が県道まで飛んできます。変更（案）の計画変更のポイントに記載されている、気候変動による外力変化イメージによると、現在の設計も変化する外力も、高潮による潮位偏差が大半を占めています。</p> <p>伊勢湾台風規模を想定した潮位偏差を想定しているとのことなので、現在の施設の防護機能で、台風でもない低気圧で県道まで濡れるということは、外力変化イメージ図の潮位偏差以外（平均海面水位の上昇量や波浪の長期変化等の影響）の想定はもっと大きくすべきではないかと心配になりました。</p> <p>県道が濡れるほど波の飛沫が飛んでくる状況なので、なるべく早期にご対応いただけることを期待しています。</p>	<p>同上</p>
<p>毎日の通勤で仁崎～白谷を通ります。</p> <p>冬の時期が特にですが、風の強い日に通った時高波にあって一瞬視界をうばわれて大変危なかったことがあります。</p>	<p>同上</p>

<p>た。 直接波をかぶることがない様に対策もお願いしたいです。</p>	
<p>仁崎から白谷間について防潮堤が低いため通行時に潮がかかるので高くしてほしい。</p>	<p>同上</p>
<p>風が強いと、馬草、山ノ神の通路が海からの潮で視界が悪くなり危険で事故につながる。</p>	<p>同上</p>
<p>防潮堤を高くしてほしい。</p>	<p>同上</p>
<p>車で通行時に冬場、特に潮を被る時がある。</p>	<p>同上</p>
<p>馬草～山ノ神海岸道路が風の強い日は潮がかなりあがり、潮が道路までかかり車が錆びる。</p>	<p>同上</p>
<p>強風時に海水の波しぶきがすごいので車の運転で対向車と接触事故になりそうでヒヤリとした。</p>	<p>同上</p>
<p>馬草～白谷の道路にて、雨天の際、道路の側面に溜まった雨水と潮の波により運転が危険なことがある。 堤防の高さを上げることにより、このような状況は軽くなると思う。 更に馬草～白谷の道路の改善、学生さん達が少なからず利用している為、完全全面2車線にし、自転車道を設ける。 なお、道路はトラック等も走るのでアスファルトでは道路の痛みが早いことから国道1号線（豊橋市役所付近）のコンクリートの道路での舗装を希望する。</p>	<p>今回の海岸保全基本計画の変更に基づき、海岸保全施設を整備し、背後地の防護を図ってまいります。 また、道路管理者へご要望の内容について連絡させていただきます。</p>

<p>馬草港は、野田地内を流れる今池川の下流にある港です。その港を取り囲む堤防は、海からの波の浸食と河川上流よりの多量な降雨時の水量により海側、河川側ともに大きな亀裂が走り危険な状態です。</p> <p>大きな災害時には、堤防の決壊も十分考えられる場所だと思われます。</p> <p>また、馬草港は、河川上流より運ばれた土砂と海から持込まれた砂利・砂が河口に堆積し漁船を海に出そうとしても潮位が高い時にしか出せない不便な状況が続いています。河口の土砂の撤去を速やかにお願いしたいと思います。</p> <p>災害時に河口の多量の土砂堆積は堤防の決壊や堤防を越えて海水があふれ出す危険も増すことが考えられます。</p> <p>早急な対応が必要と思われます。</p>	<p>港湾管理者や河川管理者とも連携し、海岸保全基本計画に基づいた施設の適切な維持管理を実施してまいります。</p>
<p>三河湾の田原市内の海岸施設については背後に家屋等がある区間を中心にこれまで施設の整備が進められてきましたが、それ以外の区間の施設の内、特に突堤については昭和30年代に整備して以来ほとんど補修・補強がされてなかったために、老朽化した突堤が崩壊してその機能を失い砂浜の減少が著しく進行している箇所が多くあります。</p> <p>その中でも、仁崎海岸・馬草海岸においては、突堤の崩壊とそれに伴う砂浜の減少が顕著であり、満潮時には堤防にぶつかった波が大量のしぶきとなって堤防を越えている</p>	<p>海岸保全基本計画に基づいた施設の適切な維持管理を実施してまいります。</p>

ために隣接する豊橋渥美線を通行する車両の支障となり、交通安全上大きな問題となっています。

海岸堤防については、耐震化や津波対策の嵩上げなどは今後計画的に進められていくとは思いますが、突堤の復旧と砂浜の回復が喫緊の課題となっている仁崎海岸・馬草海岸にも目を頂いて、突堤の復旧や消波堤の設置等の整備を早急に実施していただきたい。

土砂くずれ（白谷）の土止めが邪魔です。

当該施設は海岸保全施設ではないと考えられますので、お手数ですが施設の管理者へ再度お問い合わせください。